

論文・学会発表

1. 論文発表等
2. 学会・研究会・講演会報告等

1. 論文発表等

対象期間:令和5年(2023年)1月～12月

所属	題 名	著者・共著者	著書・誌名	年月日・巻(号) ページ
糖尿病・ 内分泌内科	SGLT2阻害薬内服中, 十二指腸炎を契機に正常血糖DKAを発症した未治療パセドウ病合併SPIDDM例	細井 恵理子 柴崎 早枝子	糖尿病	2023年2月 66巻3号 P208-214
循環器内科	「fibrous strandによる牽引が原因と考えられた高度大動脈弁閉鎖不全の1例」	藤吉 秀樹	雑誌『内科』133巻 1号	
小児科	発刊にあたって	柏木 充 ガイドライン統括委員会	熱性けいれん(熱性発作)診療ガイドライン2023	2023年1月1日発行 P iii
	CQ6-1 熱性けいれんの再発予防のために解熱剤を使用すべきか	柏木 充 熱性けいれん診療ガイドライン改訂ワーキンググループ	熱性けいれん(熱性発作)診療ガイドライン2023	2023年1月1日発行 P72-P84
	発刊にあたって	柏木 充 ガイドライン統括委員会	小児急性脳症診療ガイドライン2023	2023年1月1日発行 P iii
	発刊にあたって	柏木 充 ガイドライン統括委員会	小児てんかん重積状態・けいれん重積状態治療ガイドライン2023	2023年2月14日発行 P iii
	片頭痛	柏木 充 長村敏生	小児救急標準テキスト	2023年8月1日発行 P282-P283

所属	題名	著者・共著者	著書・誌名	年月日・巻(号) ページ
小児科	ウイルス感染後急性小脳性運動失調症	柏木 充 長村敏生	小児救急標準テキスト	2023年8月1日発行 P286-P287
	熱性けいれん(熱性発作)診療ガイドライン2023について	柏木 充	大阪小児科医会 会報	2023年207号 P12-P14
	熱性けいれん(熱性発作) 多くは成長とともに治る良性疾患	柏木 充	聖教新聞	2023年9月25日 P6
	日本小児神経学会の「診療ガイドライン」のこれから-座談会報告とガイドライン記載事項の指針について-	柏木 充 前垣義弘	脳と発達	2023年55号 P457-P466
	Rhabdomyolysis during ACTH therapy for west syndrome.	Iai Y, Kashiwagi M, Oba C, Tanabe T, et al.	Pediatr Int.	2023;65:e15583.
	Reversible splenic lesion found on brain-screening MRI in acute myeloid leukemia.	Yokoyama M, Kashiwagi M, et al.	No to Hattatsu	2023;55:38-42.
形成外科	重篤な貧血をきたしたAneurysmal fibrous histiocytomaの1例	橋本 葵	日本形成外科学会会誌	2023年7月 43巻7号 P384-389
歯科 口腔外科	Dd診断力テスト 偶然発見された下顎小白歯部のX線透過像	有吉 靖則	Dental Diamond	2023. 6. 1 48(8):19-20
看護局	看護職の処遇改善	白石 由美	ナーシングビジネス	2023年夏季増刊号 P142-P151
	手術室看護における情緒的支援	吉岡 栄美	隔月刊誌 手術看護 エキスパート17巻2号	2023年7・8月号 P47-P49

2. 学会・研究会・講演会報告等
対象期間:令和5年(2023年)1月～12月

所属	発表演題名	発表者 (共同発表含む)	参加学会名称	年月日
糖尿病・ 内分泌内科	社会的リスクを有する妊娠糖尿病妊婦の臨床像について	柴崎 早枝子	第66回日本糖尿病学会年次 学術集会	2023. 5. 11
	当院における外来インスリンポンプ導入とその 後の支援体制について	柴崎 早枝子	第66回日本糖尿病学会年次 学術集会, ミニメド™770Gシ ステムHCL使用経験に関する 小セミナー	2023. 5. 12
	発症から3か月後までインスリン分泌の詳細な 変化を観察し得た劇症1型糖尿病の1例	浦上 奈歩 柴崎 早枝子	第60回日本糖尿病学会近畿 地方会	2023. 10. 14
	丘疹-紅皮症が先行して発症した急性発症1型糖尿	八幡 直輝 柴崎 早枝子	第60回日本糖尿病学会近畿 地方会	2023. 10. 14
	ヒドロコルチゾン補充で低カリウム血症を繰り返したACTH単独欠損症の1例	伴 有沙美 柴崎 早枝子	第242回日本内科学会近畿地 方会	2023. 12. 9
	糖尿病治療の進歩	柴崎 早枝子	第23回市民公開講座	2023. 1. 20
	インスリン治療の基礎知識	柴崎 早枝子	第7回生涯教育研修会 / 枚 方市薬剤師会	2023. 2. 25
	Hybrid Closed Loop 症例提示	柴崎 早枝子	北摂インスリンポンプを語る 会	2023. 9. 30
	「2型糖尿病の薬物治療」について～実地医家の 先生のお悩みにお答えします～	柴崎 早枝子	北河内医師会学術講演会	2023. 11. 11
	糖尿病治療のIT化～Digital Health Tool を活 用した糖尿病治療について～	柴崎 早枝子	Abbot Japan Diabetes Care Expert Seminar	2023. 11. 28
インスリンポンプの基礎知識	柴崎 早枝子	市立ひらかた病院地域連携 特別企画	2023. 12. 13	
循環器内科	CT-FTR and myocardial mass at risk equally predict FFR verified ischaemia	武田 義弘	euro PCR 2023	2023. 5. 16

所属	発表演題名	発表者 (共同発表含む)	参加学会名称	年月日
循環器内科	座長 心筋炎・心筋症2	中島 伯	第135回日本循環器学会近畿地方会	2023. 7. 15
	座長 心内膜炎/心膜・腫瘍	武田 義弘	第135回日本循環器学会近畿地方会	2023. 7. 15
	左心耳拡張を呈した高齢者の1例	亀井 智弘	第135回日本循環器学会近畿地方会	2023. 7. 15
	座長「インターベンショナリストのための心臓CT研究会@CVIT2023第一部 講演「フォトンカウンティングCT」「メディカル一般口演92(英語)「CT/MRI/Scintigraphy-2」	武田 義弘	第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会	2023. 8. 3
	座長 医学生セッション	中島 伯	第241回日本内科学会近畿地方会	2023. 9. 2
	Korean style academic CCTA life	武田 義弘	CCT2023	2023. 10. 20
	座長	武田 義弘	第87回日本循環器学会学術集会	2023. 3. 12
小児科	薬物治療終了後の投薬再開の有無による注意欠如・多動性障害の臨床経過の比較検討	柏木 充	第126回日本小児科学会学術集会	2023. 4. 14
		塩山 美咲	第126回日本小児科学会学術集会	2023. 4. 14
	心外合併症のためTwo-stage arterial switch operationを選択した冠動脈壁内走行を伴う完全大血管転位I型の一例	横山 雅浩	第126回日本小児科学会学術集会	2023. 4. 15
	座長 DCD最前線～診断・治療から有効な支援へ～	柏木 充	第6回日本DCD学会学術集会	2023. 4. 22
	DCDの診断法 -鑑別診断も含めて- 及び 注意欠如・多動性障害の治療経過	柏木 充	第65回日本小児神経学会学術集会	2023. 5. 24

所属	発表演題名	発表者 (共同発表含む)	参加学会名称	年月日
小児科	生後3日から難治性てんかんを認めたlobar型全前脳胞症の1例	満屋 春奈	第65回日本小児神経学会学術集会	2023. 5. 25
	注意欠如・多動性障害の治療経過	柏木 充	第65回日本小児神経学会学術集会	2023. 5. 26
	転帰が異なったCircular shuntを伴う重症胎児Ebstein病の2例	水岡 敦喜	第59回日本小児循環器学会総会・学術集会	2023. 7. 5
	川崎病軽快後にStevens-Johnson症候群を発症した1例	白敷 明彦	第47回日本小児皮膚科学会	2023. 7. 15
	総胆管Y字開口を伴うことにより生後2ヶ月まで未診断となった先天性十二指腸閉鎖の一例	谷口 昌志	第36回日本小児救急医学会学術集会	2023. 7. 21
	座長 ポスター1 神経2	柏木 充	第36回日本小児救急医学会学術集会	2023. 7. 22
	未就学児の集団生活における発達障害を疑う時の対応について	柏木 充	令和5年度保健研修 枚方市子ども未来部子育て支援室	2023. 8. 30
	Eyelid myoclonia with absencesが薬剤抵抗性に経過しているSYNGAP1遺伝子変異の1例	柏木 充	第56回日本てんかん学会学術集会	2023. 10. 18
	Eyelid myoclonia with absencesが薬剤抵抗性に経過しているSYNGAP1遺伝子変異の1例	柏木 充	第56回日本てんかん学会学術集会	2023. 10. 19
	若年性ミオクロニーてんかん女性患者におけるレベチラセタムとラモトリギンの使用経験	大場 千鶴	第56回日本てんかん学会学術集会	2023. 10. 19
	座長：一般演題A発達・心理アセスメント	柏木 充	第130回日本小児精神神経学会学術集会	2023. 11. 24
	兄弟発症した髄膜炎菌性髄膜炎の1例	水岡 敦喜	第55回日本小児感染症学会総会・学術集会	2023. 11. 24

所属	発表演題名	発表者 (共同発表含む)	参加学会名称	年月日
小児科	間欠性水腎症を契機に発見された尿管ポリープの1例	白敷 明彦	第44回日本小児腎不全学会 学術集会	2023. 11. 29
乳腺・ 内分泌 外科	トラスツズマブデルクステカンを長期投与している1例	平田 碧子	第31回日本乳癌学会学術総 会	2023. 6. 28
	パクリタキセル+ベバシズマブ療法における有害事象のマネジメント	寺沢 理沙	第31回日本乳癌学会学術総 会	2023. 6. 29
整形 外科	Femoroacetabular impingement (FAI)に対する股関節鏡手術を究める	大原 英嗣	第96回日本整形外科学会学 術総会	2023. 5. 11
	Dall進入法の大転子切骨部骨接合におけるX線可視ネスプロンケーブルの使用経験 座長 先代から大きく変革した考え方手技 新しく始めた手技 機種等	大原 英嗣	第30回Hip Forum	2023. 7. 27
	股関節鏡手術が有効とは言えなかった症例の振り返り-不要手術回避のために- 及び座長 ICHIROセミナー4 股関節痛を来す股関節以外の病態	大原 英嗣	第18回日本股関節鏡研究会	2023. 9. 1
	一般演題39 股関節鏡2 座長	大原 英嗣	第50回日本股関節学会学術 集会	2023. 10. 26
	足関節固定術後に隣接関節の亜脱臼を生じたCharcot関節症の一例	飛田 高志	第48回日本足の外科学会学 術集会	2023/10/26-27
	内側半月板損傷を合併した変形性膝関節を有する肥満患者に対して半月板縫合術とdouble plateでの高位脛骨骨切り術を行なった1例	中川 浩輔	第1回日本膝関節学会	2023. 12. 7
産婦人科	抗リン脂質抗体症候群合併妊娠の過小診断・過小医療について	石川 渚	第8回日本母性内科学会総 会・学術集会	2023. 7. 23
眼科	MRSA角膜潰瘍治療技にCandida albicansによる前部眼瞼炎を認めた小児の一例	向井 規子	フォーサム2023大阪	2023. 7. 7
耳鼻咽 喉科	口腔癌T2症例のリンパ節転移と手術予後	野呂 恵起	第32回日本頭頸部外科学会 学術総会ならびに学術講演 会	2023. 1. 19

所属	発表演題名	発表者 (共同発表含む)	参加学会名称	年月日
耳鼻咽喉科	イメージング質量分析による耳下腺癌のリン脂質の分布の解析	兼竹 博文	第124回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会	2023. 5. 17
	当科における口腔癌515症例の治療成績—24年間の検討	野呂 恵起	第47回日本頭頸部癌学会総会・学術講演会	2023. 6. 15
歯科 口腔外科	精神科専門病院入院患者への口腔保健介入の効果	木村 吉宏	第20回日本口腔ケア学会総会・学術大会ならびに第3回国際口腔ケア学会総会・学術大会 合同会議	2023. 4. 20
	両側に発生した下顎頰側分岐部嚢胞の1例	有吉 靖則 濱田 敦 木村 吉弘 岡江 梓	第68回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会	2023/11/10-12
	座長 嚢胞1	有吉 靖則	第68回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会	2023/11/10-12
中央検査科	胸水細胞診にて異常細胞の鑑別に苦慮した非ホジキンリンパ腫の1例	西 律子	令和5年度日臨技近畿支部医学検査学会（第62回）	2023. 10. 21
	Primary effusion lymphoma-like lymphoma	般戸 祥汰	第62回日本臨床細胞学会秋季大会	2023. 11. 4
テーリシハヨビン科	重複疾患を持つ股関節唇損傷術後患者に対する多職種連携	加茂 岳士	第61回全国自治体病院学会	2023. 8. 30
	FAIへの股関節鏡視下手術後の早期ROM運動の効果	加茂 岳士	第11回日本運動器理学療法学会学術大会	2023. 10. 14
栄養管理科	術前の栄養評価とDPC入院期間の関連について	中西 一起	第78回日本消化器外科学会総会	2023. 7. 14
	新たな栄養スクリーニングツール（S-NUST）の導入とNST介入への効果	中西 一起	第73回日本病院学会	2023. 9. 21
	上部・下部消化管癌の術前栄養評価とDPC入院期間の関連について	中西 一起	日本がんチーム医療研究会第32回研究集会	2023. 10. 14

所属	発表演題名	発表者 (共同発表含む)	参加学会名称	年月日
精神科	日本総合病院精神医学会・日本アルコールア ディクション医学会・日本アルコール関連問題 学会3学会共催シンポジウム オーガナイザー	齋藤 円	2023年度アルコール・薬物 依存関連学会合同学術総会	2023. 10. 13
	座長：アルコール依存症・有害使用の治療格差 を埋める決定打は総合病院での診療である、精 神科リエゾン専門医の多様性～臨床からリサー チへ～、GH'知恵袋－エキスパートと考える明日 のリエゾン診療－	齋藤 円	第36回日本総合病院精神医 学会総会	2023. 11. 16
消化器外科	市中病院における高齢者胃癌の特徴と治療選択	河合 英	第95回日本胃癌学会総会	2023. 2. 23
	支部推薦演題 1 BR-1 腹壁ヘルニア	木下 隆	第21回日本ヘルニア学会学 術集会	2023. 5. 26
	進行食道胃接合部癌に対する術式の検討	河合 英	第77回日本食道学会学術集 会	2023. 6. 29
	当院における高齢者大腸癌に対する術後合併症 のリスク因子の検討	鱒渕 真介	第78回日本消化器外科学会 総会	2023. 7. 12
	胆嚢癌疑診例に対するICG蛍光法を用いた腹腔鏡 下堪能全層切除術	井上 仁	第78回日本消化器外科学会 総会	2023. 7. 12
	85歳以上の超高齢者胃癌患者に対する検討およ び治療戦略	河合 英	第78回日本消化器外科学会 総会	2023. 7. 12
	経肛門的小腸脱出を伴う直腸穿孔に対し腹腔鏡 下手術を行った1例	濱口 拓哉	第78回日本消化器外科学会 総会	2023. 7. 12
	骨盤内側方リンパ節再発例に対する腹膜外腔ア プローチによる鏡視下側方リンパ節郭清術の検 討	鱒渕 真介	第78回日本大腸肛門病学会 学術集会	2023. 11. 9
薬剤部	The quantitative prediction of drug-drug interactions using hepatic and intestinal availability	吉年 勉	第39回日本TDM学会・ 学術大会	2023. 6. 24-25
	グレープフルーツジュース併用時の血中薬物 濃度シミュレーター構築	吉年 勉	第9回医薬品安全性学会総 会・学術大会	2023. 7. 16-17

所属	発表演題名	発表者 (共同発表含む)	参加学会名称	年月日
薬剤部	初回通過効果の寄与率を考慮した生理学的薬物速度論（P B P K）モデル解析による薬物相互作用の定量的予測	吉年 勉	第73回日本薬学会関西支部総会・大会	2023. 10. 14
	感染症領域におけるタスク・シフト/シェア～この先12年にむけた臨床業務の方向性～	足立 参希	第33回日本医療薬学会年会	2023. 11. 2
看護局	Inbodyで評価したリンパドレナージの効果	柴田 淑美	第6回日本リンパ浮腫学会総会	2023. 3. 4
	入院に不安を抱える外国人患者の面会制限中に対する関わり	倉内 美華	第61回全国自治体病院学会	2023. 8. 31
	心疾患の母と死別したペースメーカー植え込み術を受ける患者への関わり～手術室看護師にできる不安軽減とは～	相賀 理恵	第61回全国自治体病院学会	2023. 8. 31
	統合失調症患者がヒステリー発作を起こしたときの関わり	川嶋 佳奈	第22回大阪府病院学会	2023. 10. 8
	悪性リンパ腫により急速に状態変化した患者家族への意思決定支援	前田 磨妃	第22回大阪府病院学会	2023. 10. 8
	隔離状況下で認知症患者が穏やかに療養生活を送るためにできることとは	柘木 梨沙	第22回大阪府病院学会	2023. 10. 8
	手術室における災害対応システム導入の評価	松本 志穂	第37回日本手術看護学会年次大会	2023. 10. 27
	股関節手術を受ける患者に対するスマートフォンを活用した術前指導～術後の生活をイメージするために～	中村 優里 住吉 智加	第50回日本股関節学会学術集会	2023. 10. 27
	手術室看護における情緒的支援～予定帝王切開術を受ける精神疾患患者への関わり～	吉岡 栄美	第60回全国自治体病院学会	2023. 11. 9
	退院への不安を抱える長期入院患者に対する援助～隔離状況下において患者の不安軽減のためにできることとは～	富田 千尋	第60回全国自治体病院学会	2023. 11. 9

所属	発表演題名	発表者 (共同発表含む)	参加学会名称	年月日
看護局	入退院を繰り返している慢性心不全患者に対するACP～患者がよりよい人生を送るために～	水島 奈月	第11回大阪府看護学会	2023.12.2
	緩和ケア病棟における機械浴の援助に対する看護師の認識	福田 佐与 大谷 智恵	第11回大阪府看護学会	2023.12.2
	緩和ケア病棟で働く看護師の口腔ケアの質向上を目指した取り組みによる変化	大谷 智恵	第43回日本看護科学学会学術集会	2023/12/9-10